

OLF/DL-OWの導入時のチェックリスト

確認	No.	チェック内容
□	1	HOSTSファイルの内容をACOS-4側とリモートプリンタソフト側で同一にしているか？ 【解説】 ACOS-4のLAN制御機構のホスト名、IPアドレスは、ACOS-4側、リモートプリンタソフト側で同一の記述にする必要がある。
□	2	通信ポート番号(既定値:515)をファイアウォール、ウイルス対策ソフトの設定から除外しているか？ 【解説】 OLF/DL-OWとリモートプリンタソフトが通信で利用するポート番号(既定値:515)に対してファイアウォール、ウイルス対策ソフトの設定を除外する必要がある。
□	3	通信ポート番号を変更する場合、OLF/DL-OWとリモートプリンタソフト両方の設定を変更しているか？ 【解説】 通信ポート番号を変更する場合、OLF/DL-OWとリモートプリンタソフトの両方で設定を変更する必要がある。 [OLF/DL-OW] ・動作環境定義ファイル(CONFIG)の「DSPORT/SVPORT」パラメータ両方に、変更するポート番号を指定する [PrintPort for ACOS-4] ・環境設定ツールの[要求元ホスト]-[通信ポート番号]に、変更するポート番号を指定する [PC-OPENWRITER] ・PC-OPENWRITER 環境設定の[ホスト登録]-[ホストが使用する通信ポート番号]に、変更するポート番号を指定し、OSを再起動する
□	4	OLF/DL-OWの動作環境定義ファイル(NETADDR)に登録するプリンタのIPアドレスは、リモートプリンタソフトのマシンのIPアドレスを指定しているか？ 【解説】 プリントサーバのIPアドレスを指定する必要がある(プリンタ実機のIPアドレスを指定してはならない)。
□	5	リモートプリンタソフトのマシンに複数のLANボードを搭載している場合、LANの優先順位を変更しているか？ 【解説】 複数のLANボードを搭載している場合、リモートプリンタソフトが動作環境定義ファイル(NETADDR)に登録していないLANボード(IPアドレス)で通信することがある。動作環境定義ファイル(NETADDR)に登録したLANボード(IPアドレス)の優先順位を高くすることで、正しく通信が行えるようになる(LANボードの優先順位を変更するにはホームページに掲載している「複数のLANボード搭載時の設定」を参照してください)。
□	6	\$JOR/\$OUTPUT文に「WRITER=OLW」、「ADDRESS=プリンタ名」を指定しているか？ 【解説】 OLF/DL-OWからデリバリを配信するには、\$JOR/\$OUTPUT文に「WRITER=OLW」、「ADDRESS=プリンタ名」を指定する必要がある。 なお、「センタライタデリバリ印刷機能」を利用する場合は、「WRITER=OLW」、「ADDRESS=プリンタ名」の指定は不要である(システムライタと同様の指定でデリバリ配信が可能)。 ※センタライタデリバリ印刷機能の詳細については、ACOS-4マニュアル「OLF/DL利用の手引」を参照してください。
□	7	\$JOR/\$OUTPUT文の「OUTMED」、「FORMGROUP」パラメータを利用する場合、動作環境定義ファイル(NETADDR)に「FMMODE=NIPMODE」を指定しているか？ 【解説】 \$JOR/\$OUTPUT文の「OUTMED」、「FORMGROUP」パラメータを利用するには、動作環境定義ファイル(NETADDR)に「FMMODE=NIPMODE」を指定する必要がある
□	8	即時配信機能を利用して、即時に印刷を行う場合、PrintPort for ACOS-4の設定を変更しているか？ 【解説】 即時配信機能を利用して即時に印刷を行う場合、PrintPort for ACOS-4の環境設定ツールにて [要求元ホスト]-[即時印刷設定]-[即時印刷を行う]にチェックを指定する必要がある。

※OLF/DL-OWの動作環境定義ファイルを変更した場合は、OLF/DL-OWを再起動してください。